

教育部 坂本 忠男さんが「瑞宝単光章」を受章されました

令和8年春の叙勲において、教育部研修第Ⅰグループの坂本 忠男さんが4月29日付で「瑞宝単光章」を授与されました。5月13日（水）には、ザ・プリンス パークタワー東京にて伝達式が執り行われ、その後、皇居にて天皇陛下への拝謁の栄を賜りました。

坂本さんは、昭和56年4月に東京ガス株式会社へ入社以来、45年以上にわたり、ガス導管の建設・維持管理業務や緊急保安業務に従事してこられました。特に大規模繁華街エリアにおけるねずみ鋳鉄管取替工事での保安・品質確保、お客さまの安心・安全を守り続けるガスライト24の統括者として、二次災害防止や事故未然防止に大きく貢献されました。また、保安主任者・ガス主任技術者として後進の育成に尽力されたほか、地震復旧対応における他ガス事業者への支援など、幅広い分野で功績を残されています。

令和4年6月に東京ガス株式会社を定年退職後は、あすか創建株式会社にて施工班への自主監察業務の統括や若手監督者の教育・支援に携わり、保安・品質の確保、人材育成に引き続き尽力されています。

以上のとおり、永年にわたり都市ガスの安定供給に不可欠な保安確保と施工品質の維持向上に一貫して貢献された功績が高く評価され、今回の叙勲受章となりました。

